

(トップページ:<http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/> )

(MENAランキングシリーズ:<http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/MENAranking.html> )

マイライブラリー:0382

(注)本稿は 2016 年 6 月 27 日から 7 月 18 日まで 13 回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2016.7.24  
前田 高行

## 流入・流出共に上向く MENA の直接投資:UNCTAD「世界投資レポート2016年版」

(MENA なんでもランキング・シリーズ その4)

目次	頁
1. 2015年の FDI インバウンド(直接投資流入額)	3
2. 2010-2015年の FDI Inflows(FDI インバウンド)の推移	
(1)MENA 全般の動向	3
(2)主要6カ国の動向	4
3. 2015年の FDI outflows(FDI アウトバウンド)	
(1)MENA 各国の対外直接投資	5
(2)主要国の FDI Inflows(FDI インバウンド)と FDI Outflows(FDI アウトバウンド)の差	6
4. 2010-2015年の対外投資額(FDI アウトバウンド)の推移	
(1)MENA 諸国の対外直接投資(FDI アウトバウンド)	7
(2)GCC6カ国の対外直接投資(FDI アウトバウンド)の推移	8
5. 2015年末の FDI Inward Stock(FDI インバウンド残高)	9
6. 1990-2015年末の FDI Inward Stock (FDI インバウンド残高)の推移	
(1)MENA の FDI インバウンド残高	10
(2)主要4カ国の FDI インバウンド残高推移	10
7. 2015年の FDI Outward Stock(FDI アウトバウンド残高)	11
8. 1990-2015年末の FDI アウトバウンド残高の推移	
(1)MENA の FDI アウトバウンド残高	12
(2)主要6カ国の FDI アウトバウンド残高の推移	12

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関（パレスチナ）を取り扱います。（アルファベット順）

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE（アラブ首長国連邦）、イエメン、

これら 19 カ国・1 機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル（ユダヤ教）を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC（イスラム諸国会議機構）加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル（ユダヤ人）、イラン（ペルシャ人）、トルコ（トルコ人）以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟（Arab League）に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第 4 回のランキングは、UNCTAD（国連貿易開発会議）が毎年刊行する世界各国の直接投資（FDI）に関する報告書の最新版「World Investment Report 2016」から MENA 諸国をとりあげて比較しました。（詳細は下記参照）

<http://unctad.org/en/pages/PublicationWebflyer.aspx?publicationid=1555>

### **「World Investment Report 2016」について**

UNCTAD の「World Investment Report 2016」は、外国直接投資（Foreign Direct Investment, 以下 FDI）の最新の状況を世界規模で調査分析した報告書であり対象となっている国は 200 以上に達する。このうち MENA 諸国については今回のレポートではシリアが FDI Inflows および FDI Outflows のデータが示されていない。

本稿では FDI inflows、FDI outflows、FDI inward stock 及び FDI outward stock の 2010 年～2015 年のデータを取り上げ、MENA 各国の直接投資の現状を比較することとする。

なお本稿では上記それぞれの英語表記の訳語を以下の通りとする。

FDI inflows:	FDI インバウンド
FDI outflows:	FDI アウトバウンド
FDI inward stock:	FDI インバウンド残高
FDI outward stock:	FDI アウトバウンド残高

(大きく増加したトルコとイスラエル、アルジェリアとバハレーンは大幅減！)

## **1. 2015年の FDI インバウンド(直接投資流入額)** (末尾表 4-T01 参照)

2015年の MENA 各国の FDI インバウンドの総額は672億ドルであり、前年に比べ7%増となった。これは米国(3,800億ドル)の2割弱、中国(1,356億ドル)の5割の規模である。なお日本は今回は純減(-23億ドル)である(投資引き揚げ額が新たな投資額を上回った)。因みに MENA の FDI インバウンドは全世界の合計額1兆7,600億ドルの3.8%を占めている。

国別ではトルコが165億ドルで最も多く、これに次ぐのはイスラエルの116億ドル、UAE の110億ドルであり、この3カ国が100億ドルを超えている。第4位はサウジアラビアの81億ドル、5位のエジプトは69億ドルでこれら上位5か国はいずれも昨年を上回っており、特にイスラエルは昨年の67億ドルからほぼ倍増し、トルコ及びエジプトの両国も昨年に比しそれぞれ44億ドルおよび23億ドル増加している。6位以下は50億ドル未満であり、イラク(35億ドル)、モロッコ(32億ドル)、レバノン(23億ドル)、イラン(21億ドル)と続き、10位のヨルダンから12位のチュニジアまでが10億ドル台、オマーン、リビア、クウェイト及びパレスチナ自治政府は1桁である。なおアルジェリアは-6億ドル、イエメン-12億ドル、バハレーン-15億ドルであるが、これはそれぞれの国からの外資の引き揚げ額が新規の FDI インバウンドを上回っていることを意味している。

アラブの国々は2011年の「アラブの春」の民主化運動が一段落した後も不安定な状況が続いていたが漸く落ち着きを取り戻したようであり、MENA 全体ではインバウンド額が35億ドル増加している。

世界全体では昨年より4,900億ドル増加しており、対外直接投資が盛んであったことを示している。特に米国は2,700億ドルの純増であり世界全体の増加額の6割近くを占めている。世界のマネーが米国に集中している様子がうかがわれる。

## **2. 2010-2015年の FDI Inflows(FDI インバウンド)の推移**

(漸く上向き始めた MENA への投資！)

### **(1)MENA 全般の動向(末尾表 4-T02 参照)**

2010年に869億ドルであった MENA 地域の FDI インバウンドは2012年以降は740億ドル(2012年)→721億ドル(2013年)→629億ドル(2014年)と4年連続して減少した。2015年は672億ドルと6年前の8割の水準にとどまっているが、漸く上昇に転じる兆候が見られる。

MENA と世界全体を比較すると2010年の全世界の FDI インバウンドは1.4兆ドルに対し MENA のそれは869億ドルであり、全世界に占める比率は6.3%であった。その後全世界の投資額は2011年に1.6兆ドルと回復したにもかかわらず、MENA 地域は逆に大幅に減少しておりその結果 MENA の全世界に占める比率は2011年には4.6%に下がり、FDI インバウンドにおける MENA の存在感は薄らいでいった。その後 MENA の FDI インバウンドは減少し続けたが、世界全体の FDI も減少したため MENA の全世界の比率は5%前後で推移した。2015年は上に述べた通り MENA の FDI インバウンドは増加したが、世界の投資額が大幅に伸びたため、MENA の全世界に占める割合

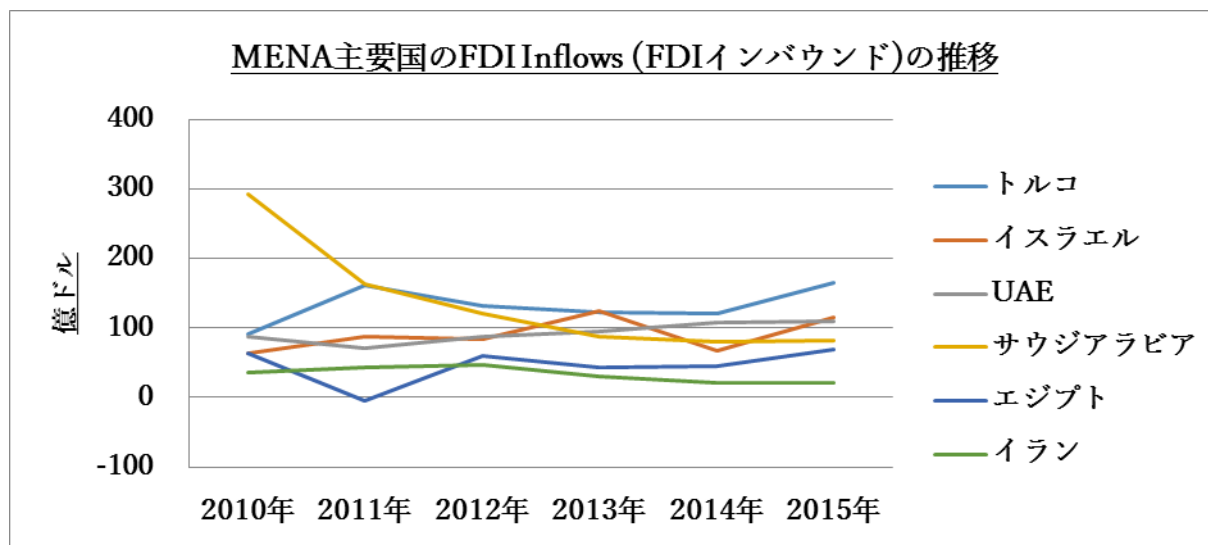
は逆に3.8%にとどまり、過去6年間では最も少ない。

2011年以降昨年までの MENA の直接投資の停滞は「アラブの春」の影響が大きいと考えられる。2011年から2013年にかけて原油価格が急騰し、GCC 産油国では投資・建設ブームが発生したが、外国投資家は MENA の政情不安を嫌って投資を手控えており、またその後2014年から今年にかけて原油価格が急落したことも外国投資家の不安感を誘ったと見られ投資は低い水準のままである。昨年は5年ぶりに MENA への外国投資が上向いており、今後この傾向が続くかどうか慎重に見守る必要がある。

なお中国は2010年の1,150億ドルが翌年には1,240億ドルとなりその後足踏みが続いていたが、昨年は1,360億ドルであった。米国は2010年の1,980億ドル以降毎年増加と減少を繰り返して2014年には1,070億ドルまでに減少したが、昨年は一気に3倍以上に増加、過去6年で最も多い3,800億ドルを記録している。これに対して日本の FDI インバウンドは諸外国に比べ極めて低く、しかも過去6年間のうちの3回(2010年、2011年および2015年)は還流額が新規インバウンドを上回る純減状態である。また2012~14年の3年間も FDI インバウンドは20億ドル前後にとどまっている。

(依然低迷状態が続くイランへの投資！)

## (2)主要6カ国の動向



2010年から2015年までの過去6年間の FDI インバウンドについてサウジアラビア、トルコ、イスラエル、UAE、エジプト及びイラン6カ国の推移を見ると以下のような特徴を指摘することが出来る。

2010年の FDI インバウンドはそれぞれサウジアラビア(292億ドル)、トルコ(91億ドル)、UAE(88億ドル)、エジプト(64億ドル)、イスラエル(63億ドル)、イラン(36億ドル)であり、サウジアラビアが飛び抜けて多かった。しかし同国への投資は2011年に急減(163億ドル)、それ以降も減少傾向が止まらず2015年は81億ドルと6年前に比べ4分の1近くに減少している。

これに対してトルコ、イスラエルおよび UAE3か国への投資額は年によって変動があるものの順調に伸びており、2012年にはトルコがサウジアラビアを追い抜きさらに2013年には UAE もサウジアラビアを上回った。イスラエルは2012年以降毎年増加と減少を繰り返しているが100億ドル前後の水準を維持している。この結果、これら3か国の2015年の FDI インバウンドはサウジアラビアを上回っている。

UAE(特にドバイ)への投資額は2011年以降毎年少しずつ伸びているが、これは油価の高騰による湾岸の投資ブームに加え、2011年の「アラブの春」でむしろドバイの政治的経済的安定性が際立ち、MENA 諸国の中で同国への投資が集中したためと考えられる。そのことは2011年から2014年の3年間のトルコの FDI インバウンドが毎年減少したことの裏返しと言えよう。

「アラブの春」異変の直撃を受けたエジプトは2011年に大きく落ち込み引き揚げ額が新規流入額を上回り FDI インバウンドは純減(-5億ドル)となったが、2012年には2010年の水準に戻っており、2015年は69億ドルと過去6年では最高額になっている。ムルシ・イスラム政権の失政後の軍事クーデタにより発足したシーシ政権により漸く経済環境が安定化し、外国投資家の信頼が回復しつつあるものと見られる。

2010年に36億ドルであったイランの FDI インバウンド額は2012年に47億ドルまで増加したがその後は低迷、2014年、15年は21億ドルにとどまっている。いずれにしても同国への投資流入額は他の国に比べ非常に少ない水準である。最近経済制裁が解除され資源開発はじめ同国への外国企業の参入が活発化しており、今後インバウンド投資額は増加することが期待される。

### **3. 2015年の FDI outflows(FDI アウトバウンド)**

(FDI アウトバウンドが飛び抜けて多いイスラエルと UAE !)

(1)MENA 各国の対外直接投資(末尾表4-T03 参照)

2015年の MENA 各国の FDI アウトバウンド(FDI outflows)の総額は430億ドルであり、同年の世界の合計額1兆4,700億ドルに占める割合は2.9%であった。これは FDI インバウンド(FDI Inflows、第1項参照)の世界全体に占める割合3.8%より低く、MENA 地域は資本の出資者であるよりも、むしろ資本の導入国という色合いが強いことを示している。因みに日本、米国、中国の投資額はそれぞれ1,287億ドル、3,000億ドル及び1,276億ドルであり、米国一国で MENA 投資額の7倍、日本、中国は3倍である。

国別では、イスラエルが97億ドルと最も多く次いで UAE が93億ドルであり、この2か国で MENA 全体の44%を占めている。両国に続くのがサウジアラビア(55億ドル)、クウェイト(54億ドル)、トルコ(48億ドル)、カタール(40億ドル)である。これら6か国で MENA 全体の9割強を占めている。

第7位以下の各国は上位7か国と大きな開きがありいずれも10億ドル未満である。各国の投資額は以下の通り。

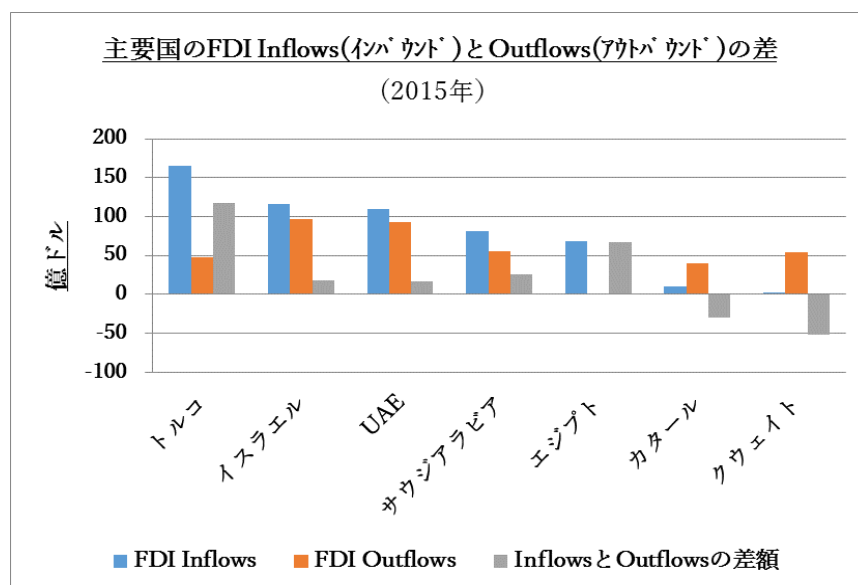
リビア、オマーン(各8.6億ドル)、モロッコ(6.5億ドル)、レバノン(6.2億ドル)、バハレーン(5億

ドル)、パレスチナ自治政府(1.9億ドル)、エジプト(1.8億ドル)、イラク(1.5億ドル)、イラン(1.4億ドル)、アルジェリア(1億ドル)。チュニジア、イエメン、ヨルダン各国はいずれも1億ドル未満。(シリアはデータなし)

2014年と比較すると、総額では180億ドル、70%の大幅な増加である。世界全体では12%の増加であり、2015年の MENA の FDI アウトバウンドは高水準であった。その結果 MENA の占める比率は2014年の1.9%から2.9%に拡大している。国別で最も大きく増加したのはクウェイト(-105億ドル→+54億ドル)である。同国の場合、前年は大幅な資金の還流があったのに対して、2015年は一気に資金流出が増加している。クウェイトに次いで増加額が大きいのはイスラエルであり、同国は2014年の37億ドルから2015年は97億ドルと3倍近い増加であった。一方、2013年よりも大幅に減少したのはカタール(67億ドル→40億ドル)である。

(外資流入に頼るトルコ、エジプトとオイルマネーが外国に向かうカタールとクウェイト！)

(2)主要国の FDI Inflows(FDI インバウンド)と FDI Outflows(FDI アウトバウンド)の差



トルコ、イスラエル、UAE、サウジアラビア、エジプト、カタール及びクウェイトの MENA 主要7か国の FDI インバウンド (FDI Inflows、第1章参照)と FDI アウトバウンド(FDI Outflows、第2章参照)を比べると各国ごとの違いが見受けられる。

トルコ、エジプト、イスラエル、UAE 及びサウジアラ

ビアの5か国は FDI インバウンドが FDI アウトバウンドを上回っており外国からの投資が盛んであることを示している。中でもトルコとエジプトはインバウンドとアウトバウンドの差が大きい。トルコは FDI インバウンドが165億ドルであるのに対して、同国からの FDI アウトバウンドは48億ドルであり、差し引き117億ドルの FDI インバウンド超過である。またエジプトの場合は FDI インバウンドが69億ドルに対して FDI アウトバウンドは2億ドルに過ぎず、差し引き67億ドルのインバウンド超過である。エジプトは自国資金だけではならず外国からの直接投資に大きく依存していることを示している。

イスラエルはインバウンドとアウトバウンドがほぼ均衡しておりインバウンドが若干上回っている状況である。産油国でオイルマネーが豊かな UAE とサウジアラビアは建設ブームなど国内の資金需要も大きく、インバウンドがアウトバウンドよりやや多い。これに対して同じ産油国であるカタールとクウェイトは国内の資金需要が小さいため余剰オイルマネーが海外に流れていることがうかがわれる。カタールは FDI アウトバウンド40億ドルに対して FDI インバウンドは11億ドルにとどまってお

り差し引き30億ドルの大幅な出超である。クウェイトの場合はその差額がさらに大きく FDI アウトバウンド54億ドルに対し FDI インバウンドはわずか3億ドルであり51億ドルの資本流出超過となっている。

同じ湾岸産油国でありながらサウジアラビア・UAE とクウェイト・カタールが対照的な様相を示している最大の理由は国内における投資機会の大きさによるものと考えられる。サウジアラビアは湾岸産油国の中では人口も経済規模も大きく、また政府が雇用創出のため積極的に国内産業を育成し外国との合弁事業を奨励している。また UAE はドバイが中東・アフリカ・中央アジア経済圏の中継ハブ基地として発展を遂げており外国資本が UAE への進出を加速させている。

一方、同じ湾岸産油国でもクウェイト及びカタールは石油・天然ガスの価格高騰により国内に資金が溢れているにもかかわらず自国の経済規模が小さい。このため国内での投資機会が乏しく、外国資本にとっても投資の魅力が乏しい。このため外国からの投資が少ない一方、国内資本は海外に投資している。カタールは2022年のサッカー・ワールドカップを目指し巨大なインフラ投資が行われているが、同国は国内に蓄積された資本が多く外国からの資金導入の必要性が少ないと考えられる。クウェイトの場合は政府と議会の対立により国内投資が停滞し、長期間にわたり資本の出超傾向が続いている。同国は外国資本から相手にされず、自国の投資家からも見放されているのが実情である。

#### **4. 2010—2015年の対外投資額(FDI アウトバウンド)の推移**

(対外投資に精を出すイスラエル、余裕のないエジプト！)

(1) MENA 諸国の対外直接投資(FDI アウトバウンド)(末尾表 4-T04 参照)

MENA 地域の2010年から2015年までの対外投資額は2010年の314億ドルから2011年は413億ドルに増加、その後は減少と増加を繰り返し2015年は430億ドルであった。世界全体に占める MENA の比率は1.9%(2014年)から3.9%(2013年)の間を上下している。

2010年の MENA の対外投資の合計額314億ドルは同年の中国(688億ドル)の約半分であったが、その後中国の対外投資が大きく増加した結果、2015年はほぼ3分の1となっている。日本と比べると2010年は日本が MENA の1.8倍であったが、その後日本の対外投資は毎年1千億ドル台を超えており、2015年には日本は MENA の3倍になっている。

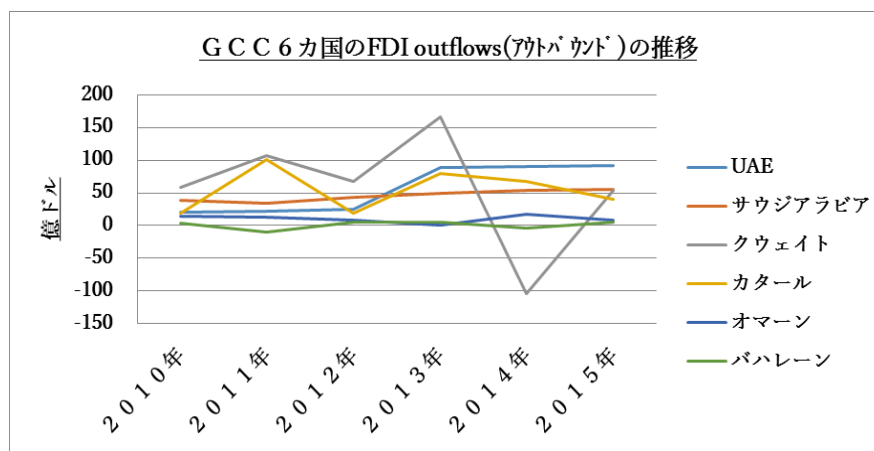
MENA の対外投資を常にリードしている GCC については次項に詳述するが、GCC 以外の主な国を見ると、まずイスラエルの対外投資額は87億ドル(2010年)→92億ドル(2011年)→33億ドル(2012年)→55億ドル(2013年)→37億ドル(2014年)→97億ドル(2015年)で非 GCC の中には高い水準を維持しており、同国が対外投資に積極的であることがわかる。これに対してエジプトは「アラブの春」以前の2010年の対外投資は12億ドルであったが、2011年には6億ドルに半減、その後もさらに少ない2~3億ドルの水準が続いている。ムバラク体制の崩壊後ムルシ・イスラム政権が短期間でシーシ軍事政権に交替するなど経済が混乱したことが対外投資に大きく影響しているようである。



中東でエジプトと並ぶ大国であるトルコ及びイランについては、まずトルコの対外投資は「アラブの春」の2010、11年の騒乱期は20億ドル前後の低い水準であったが、その後2012年には41億ドルに増加、2014年、2015年もそれぞれ67億ドル、48億ドルの高い投資水準である。次にイランの場合は欧米の経済制裁の影響を受けて対外投資は極めて低い水準であり最も多い2011年ですら2.3億ドルに過ぎず、2014年は1億ドル未満でしかない。

(増減の波が大きいクウェイトとカタール、着実に増加しているサウジと UAE !)

(2)GCC6カ国の対外直接投資(FDI アウトバウンド)の推移



GCC6カ国の2010年から2015年までの対外投資(FDI アウトバウンド)を各国別に比較すると、2010年の対外投資額はクウェイトの59億ドルが最も大きく6カ国の中で唯一50億ドルを超えていた。その他の5カ国はサウジアラビア39

億ドル、UAE20億ドル、カタール19億ドル、オマーン15億ドル、バハレーン3億ドルであった。

2011年にはクウェイトとカタールが大幅に伸び100億ドルを超えた。その他の4カ国は微増あるいは微減であったため、クウェイト、カタール2カ国が突出している。UAE の場合、実は2008年から2009年にかけて6分の1と大幅に落ち込み、GCC トップの座から滑り落ち、2010年から2012年の間も FDI アウトバウンドは20億ドル台にとどまっている。UAE のうちドバイはアブダビのような自らのオイルマネーを持たないが、地域の金融センターとしての強みを活かし周辺諸国の民間余剰資金を集めて対外投資を行っており、2008年、09年のリーマンショック及びドバイショックによる同年以降の急落と低迷はまさに世界の投機資金によるマネーゲームの結果が反映されていると言えよう。2011年の「アラブの春」以降、UAE への直接投資流入額(FDI インバウンド)が増加傾向にあり過去2年間は100億ドル台に達している事実は(本稿2-(2)参照)、外国投資家が MENA 諸国の中でドバイが相対的に安全とみなしていることを示しているが、UAE からのアウトバウンド FDI には勢いが無い。

クウェイトは59億ドル(10年)→108億ドル(11年)→67億ドル(12年)→166億ドル(13年)→マイナス105億ドル(14年)→54億ドル(15年)と浮き沈みが激しい。クウェイトの投資家が対外投資にかなり敏感で神経質に反応しているのではないかと推測される。カタールも2010年から2013年までの3年間はクウェイトと似たような動きを示している。同国は天然ガスの輸出が好調であり、政府系ファンド(SWF)による欧米の企業或いは銀行に対する出資・買収が盛んである。クウェイトと



カタールは石油・天然ガスの価格高騰により国内に余剰資金が溢れているにも関わらず自国の経済規模が小さいため国内での投資機会が乏しく、国内資本が海外に向かっているのである。

GCC 各国の海外投資動向は余剰オイルマネーの額に比例し、国内経済の規模に反比例すると考えられる。つまり石油・天然ガスの生産量が多い国は多額の余剰マネーが発生しその投資先を国内外に求める。その場合人口が多く国内経済規模が大きなサウジアラビアでは国内での投資機会が多く資金は国内に向かうが、人口が少ない割にオイルマネーが豊富なクウェイト及びカタールの場合は余剰資金が海外に向かう傾向がある。

(高い FDI インバウンド残高を誇るサウジアラビア！)

## 5. 2015年末の FDI Inward Stock(FDI インバウンド残高) (末尾表 4-T06 参照)

2015年末の MENA の FDI インバウンド残高(FDI Inward Stock)は総額 1兆750億ドルであり、世界全体の残高24兆9,800億ドルに占める比率は4.3%であった。同年中の全世界の FDI インバウンドに占める割合(3.8%)より少し高い。

残高の最も多い国はサウジアラビアの2,241億ドルであり、MENA 諸国の中で唯一2千億ドルを超えている。2位はトルコで1,455億ドル、3位は UAE の1,111億ドル、4位はイスラエルの1,044億ドルであり、これら3カ国が残高1千億ドルを越えている。上位4カ国が MENA 全体に占める割合は54%に達する。続く5位はエジプト(943億ドル)である。これら5カ国のうちトルコは前年度より232億ドルと大幅に減少している。また UAE も44億ドル減であるが、サウジアラビア、イスラエルおよびエジプトはいずれも60~80億ドル増加している。

6位以下10位まではレバノン(586億ドル)、モロッコ(487億ドル)、イラン(451億ドル)、カタール(332億ドル)、チュニジア(329億ドル)であり、200億ドル台にヨルダン、バハレーン、イラク、アルジェリア及びオマーンの5カ国が並んでいる。リビア、クウェイト、シリア3カ国は100億ドル台であり、パレスチナ自治区は25億ドル、イエメンは MENA で最も少ない7億ドルにとどまっている。

2015年の単年度 FDI インバウンド(本レポート第1章参照)の順位と比較すると、単年度ではトルコ1位、イスラエル2位、UAE3位、サウジアラビア4位、エジプト5位であり、これに対して残高ではサウジアラビア1位、トルコ2位、UAE3位、イスラエル4位、エジプト5位である。双方は同じ顔ぶれでありこれら5カ国は MENA の中で外国投資家の人気が高いことがわかる。

イラクは単年度 FDI インバウンドでは35億ドルでエジプトに次いで多いが、残高は266億ドルで MENA13位にとどまり、サウジアラビアの8分の1、トルコの5分の1に過ぎない。旧フセイン政権時代に経済制裁を受け、2003年のイラク戦争後も経済回復が進まず、さらに最近では「イスラム国」の台頭により国内の政情不安が収まらないなど長期間にわたり投資環境が悪化したままであり外国投資家が敬遠していることがわかる。

なお日本、米国、中国の流入残高はそれぞれ1,710億ドル、5兆6千億ドル及び1兆2千億ドル

である。MENA トップのサウジアラビアに比べると、日本は同国よりやや少なく、米国は25倍、中国は5倍である。また MENA 全体の投資残高(1兆750億ドル)は、中国のそれよりやや少なく、日本の6倍、米国の5分の1である。

## 6. 1990－2015年末の FDI Inward Stock (FDI インバウンド残高)の推移

(ここ数年1兆ドルで推移している MENA の FDI インバウンド残高！)

### (1)MENA の FDI インバウンド残高(末尾表 4-T06 参照)

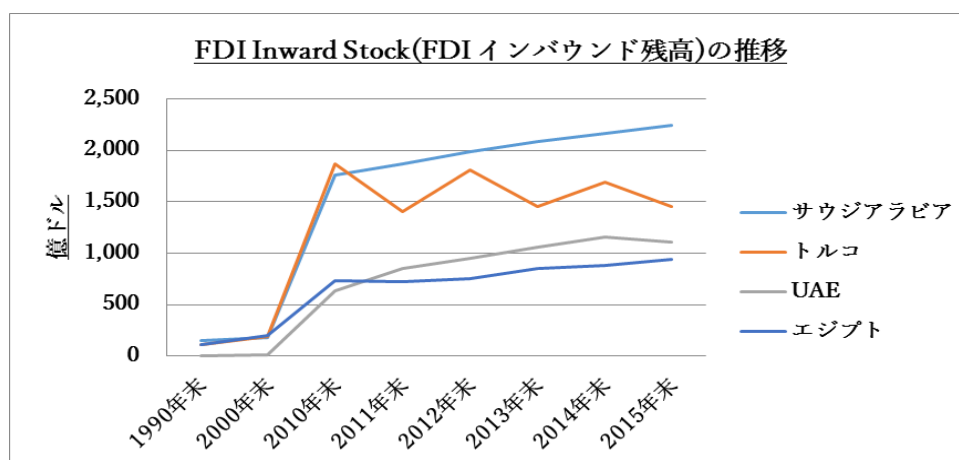
1990年末の MENA の FDI インバウンド残高の合計は616億ドルであり全世界の投資残高2兆ドルの3%弱を占めていた。10年後の2000年末には残高は1,365億ドルに倍増している。その後も FDI インバウンドの残高は急激に膨らみ、2010年末は8,610億ドルと10年間で6倍に増加し世界全体に占める割合も4%強に達した。2013年には1兆ドルを超え、2015年末の残高は1兆750億ドルとここ数年は残高1兆ドル強で推移している。世界全体の FDI インバウンド残高に占める MENA の割合も1990年の2.8%から現在は4%台にアップしている。

MENA のインバウンド残高を日本、米国及び中国と比較すると、1990年末の日本の残高は99億ドルでサウジアラビア、トルコ或いはエジプトよりも少なかった。中国の残高は207億ドルで MENA 全体の3分の1にとどまる。これに対し米国の残高は5,396億ドルあり、MENA を10倍近く引き離していた。2000年末では MENA の残高は日本(503億ドル)の3倍である。中国の残高は10年間で9倍に膨張、1,933億ドルとなり MENA を追い越している。一方、米国の残高は2.8兆ドルに達し MENA 総額の20倍を超え両者の格差はひろがった。

2015年末の FDI インバウンド残高は MENA1兆750億ドル、日本1,710億ドル、米国5.6兆ドル、中国1.2兆億ドルであり、MENA は日本の6.3倍、中国の約9割であるが、米国に対してはの5分の1にとどまっている。

(MENA で唯一残高2千億ドル以上を続けるサウジ、トルコは1,500億ドルを上下！)

### (2)主要4カ国の FDI インバウンド残高推移



1990年以降の FDI インバウンド残高の推移は MENA 各国で大きく異なるが、ここでは地域における主要な投資受入国4カ国(サウジアラビア、トルコ、UAE 及びエジプト)

ト)について、1990年、2000年及び2010－15年の各年末の残高の推移を概観してみる。

1990年～2000年までの10年間はサウジアラビア、トルコ、エジプト3カ国の残高は100億ドル台で推移し3カ国の差は殆どなく、UAE の残高はわずかに一桁台の金額であった。大きく動き出したのは2000年台に入ってからであり、2010年末になるとサウジアラビアの残高は2000年の10倍1,764億ドルに増加、またトルコはサウジアラビアをしのぐ1,870億ドルに達している。2000年末に11億ドルにすぎなかった UAE は60倍の639億ドルとなっている。

トルコは2010年以降は増減を繰り返し1,500億ドルを上下しており、2015年の残高は1,455億ドルである。これに対してサウジアラビアは2010年以降も一貫して残高を増やしており、2013年以降は残高2千億ドル以上を続け、MENA 諸国の中で飛び抜けた水準を維持している。

2010年末に639億ドルであった UAE の残高は漸増を続け2015年末は1,111億ドルを記録している。UAE では2008年のリーマン・ショック後、ドバイへの投資が低迷したが、UAE 全体としての投資残高が減ることはなかった。但し油価の下落に伴い一昨年後半からは投資が鈍る傾向にあり、残高は頭打ちの状況である。

エジプトは1990年末の残高がトルコと肩を並べる110億ドルであり、2000年末の残高200億ドルはトルコ、サウジアラビアをしのぎ MENA ではイスラエルに次ぐ大きさであった。2000年以降の同国の残高は2010年までは UAE と肩を並べるペースで成長してきたが、それ以降は増加が鈍っており、特に2010年から2012年までは700億ドル台前半で足踏み状態を続けていた。2015年は943億ドルを記録、成長の兆しが見えてきた。同国の政治はムバラク政権崩壊からムスリム同胞団によるムルシ政権、さらにはシーシ軍事独裁政権の復活とめまぐるしく変動しており、経済が大きく悪化した。その影響が外国からの投資停滞の原因と言って間違いのないであろう。しかし昨年以降は政情が安定、それに伴って外国(特に湾岸諸国)からの投資は活発であり残高が上向く兆候が見られる。

(イスラエル・UAE の2強とそれに続くサウジアラビア！)

## **7. 2015年の FDI Outward Stock(FDI アウトバウンド残高) (末尾表 4-T07 参照)**

2015年末の MENA19カ国及び1機関(パレスチナ自治区)の FDI Outward Stock(FDI アウトバウンド残高)は4,349億ドルである。全世界の対外投資残高25兆ドルに占める比率は1.7%で MENA 各国の対外投資は他の地域に比べて低い水準にとどまっている。

FDI アウトバウンド残高が最も多い国はイスラエルの893億ドルであり、これに次ぐのが UAE の874億ドルで第3位はサウジアラビアの633億ドルである。残高が500億ドルを超えるのはこの3カ国だけであり MENA 諸国全体の55%を占めている。これに次ぐ第4位はトルコ(447億ドル)、カタール(433億ドル)である。これら5か国はいずれも前年よりも増加しており、増加額が大きいのは UAE 211億ドル、サウジアラビア186億ドルである。

第6位はクウェイト(316億ドル)、第7位リビア(202億ドル)であるが、クウェイトは前年より50億ドル減少している。その他第8位バハレーン(146億ドル)、第9位レバノン(126億ドル)までが残高1

00億ドル以上の国で、これら9カ国でMENA 全体の94%を占めている。MENAの対外投資は一部の国に偏っていることを示している。

上位9か国のうち5カ国(UAE、サウジアラビア、クウェイト、カタール、バハレーン)はGCC加盟国であり、2000年以降の原油価格高騰により生まれた豊富なオイルマネーが外国投資に振り向けられた結果と言えよう。なおクウェイトの場合、FDI インバウンドは単年度及び累積残高とも MENA 諸国の中でも低いレベルにとどまっているのに対し(1、3章参照)、FDI アウトバウンドは単年度では MENA4位(その2参照)、残高では6位であり、オイルマネーが継続的に国外に向かっていることを示している。

残高が100億ドル未満の国は、エジプト(77億ドル)、オマーン(74億ドル)、モロッコ(46億ドル)、イラン(25億ドル)、イラク(21億ドル)、アルジェリア(18億ドル)等があり、ヨルダン、イエメン、パレスチナ自治政府、チュニジア及びシリアは投資残高が10億ドル未満である。

## 8. 1990-2015年末の FDI アウトバウンド残高の推移

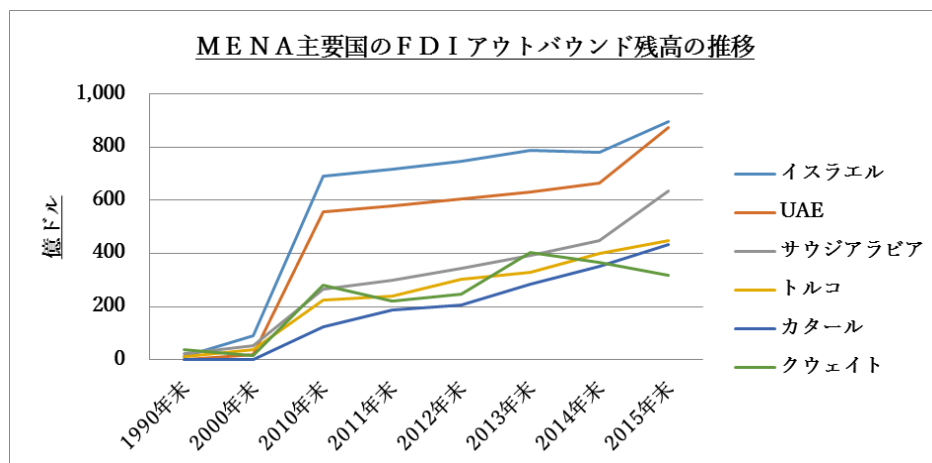
(まだまだ少ない MENA からの対外投資、世界に占める比率は1.7%！)

### (1)MENA の FDI アウトバウンド残高(末尾表 4-T08 参照)

1990年末の MENA の FDI アウトバウンド残高は合計111億ドルであり、2000年末には2.5倍の272億ドルに増加した。しかし世界全体に占める割合は0.4%であり、外国直接投資(FDI)の出資国(FDI アウトバウンド国)としての存在感は殆どなかった。その後FDIが世界的規模で拡大する中でMENA 諸国の投資額も増え、2010年末の対外投資残高は2,611億ドルとなり、2012年末には3千億ドルを超え、2015年末の残高は4,349億ドルに達して全世界に占める割合も1.7%となった。全世界に占める割合は2000年当時の0.4%からはかなり上昇しており MENA の対外投資における存在感も少しずつ高まっている。因みに2015年末の MENA の対外投資残高は中国(1兆100億ドル)の4割強であり、日本(1.2兆ドル)の3分の1、米国(6兆ドル)の14分の1である。

(トップを走り続けるイスラエルに追いついた UAE！)

### (2)主要6カ国の FDI アウトバウンド残高の推移



2015年末の FDI アウトバウンド残高上位6カ国(イスラエル、UAE、サウジアラビア、トルコ、カタール及びクウェイト)について1990年以降の残高の推移を見ると、1990年の対外投資残高は最

も多いクウェイトでさえ37億ドルにすぎず、同じ湾岸産油国の UAE はわずか1千万ドル、カタールに至ってはゼロと言う状況であった。

その後2000年末にイスラエルの残高は100億ドル近くに増加し、さらに2010年末にはイスラエルと UAE の両国の残高が急激に膨らみ500億ドルを突破している。その他の国の残高もクウェイト282億ドル、サウジアラビア265億ドル、トルコ225億ドル、カタール125億ドルと急増している。

2010年以降はクウェイトが年ごとに浮き沈みはあるものの、6カ国とも上昇傾向にあり、2015年と比較するとカタールは3.5倍、サウジアラビアとトルコは各々2.4倍、2.0倍と2倍以上の伸びを示している。イスラエルとUAEは2010年以降 MENA の1位と2位を占め、MENAの中で突出する状況が続いている。ただ両国を比較すると2014年までは両国は同じように増加を続けていたが、2015年には UAE の残高が874億ドルに急増し、イスラエルの残高893億ドルに迫っている。

躍進が目覚ましいのはカタールであり、同国の場合2000年末の投資残高は1億ドル未満に過ぎなかったが、2010年には125億ドルに急成長しており2015年末の残高は433億ドルと5年間で3.5倍に増えている。

以上

(MENA なんでもランキング・シリーズ4 海外直接投資 完)

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601  
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642  
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

**2015年 FDI Inflows (FDI インバウンド)**

—	2015年		2014年	増減
	百万ドル	%	百万ドル	百万ドル
トルコ	16,508	24.6%	12,134	4,374
イスラエル	11,566	17.2%	6,739	4,827
UAE	10,976	16.3%	10,823	153
サウジアラビア	8,141	12.1%	8,012	129
エジプト	6,885	10.3%	4,612	2,273
イラク	3,469	5.2%	4,782	-1,313
モロッコ	3,162	4.7%	3,561	-399
レバノン	2,341	3.5%	2,906	-565
イラン	2,050	3.1%	2,105	-55
ヨルダン	1,275	1.9%	2,009	-734
カタール	1,071	1.6%	1,040	31
チュニジア	1,002	1.5%	1,063	-61
オマーン	822	1.2%	739	-
リビア	726	-	50	-
クウェイト	293	0.4%	953	-660
パレスチナ自治政府	120	0.2%	160	-40
アルジェリア	-587	-0.9%	1,507	-2,094
イエメン	-1,191	-1.8%	-1,787	596
バハレーン	-1,463	-2.2%	1,519	-2,982
シリア	-	-	-	-
<b>MENA 合計(A)</b>	<b>67,166</b>	<b>100.0%</b>	<b>62,927</b>	<b>3,480</b>
<b>全世界総計(B)</b>	<b>1,762,155</b>	<b>-</b>	<b>1,276,999</b>	<b>485,156</b>
比率(A/B, %)	<b>3.81%</b>	<b>-</b>	<b>4.93%</b>	<b>-</b>
(参考)日本	-2,250	-	2,090	-4,340
(参考)米国	379,894	-	106,614	273,280
(参考)中国	135,610	-	128,500	7,110

Source: World Investment Report(WIR)2016 by UNCTAD

**MENA 諸国の FDI Inflows (FDI インバウンド) 2010~2015年**

(単位:百万ドル)

	<b>2010</b>	<b>2011</b>	<b>2012</b>	<b>2013</b>	<b>2014</b>	<b>2015</b>
—						
アルジェリア	2,301	2,580	1,499	1,693	1,507	-587
バハレーン	156	98	1,545	3,729	1,519	-1,463
エジプト	6,386	-483	6,031	4,256	4,612	6,885
イラン	3,649	4,277	4,662	3,050	2,105	2,050
イラク	1,396	1,882	3,400	5,131	4,782	3,469
イスラエル	6,335	8,728	8,468	12,449	6,739	11,566
ヨルダン	1,689	1,486	1,513	1,805	2,009	1,275
クウェイト	1,305	3,259	2,873	1,434	953	293
レバノン	3,748	3,177	3,159	2,701	2,906	2,341
リビア	1,909	-	1,425	702	50	726
モロッコ	1,574	2,568	2,728	3,298	3,561	3,162
オマーン	1,243	1,753	850	876	739	822
パレスチナ自治区	206	349	58	176	160	120
カタール	4,670	939	396	-840	1,040	1,071
サウジアラビア	29,233	16,308	12,182	8,865	8,012	8,141
シリア	1,469	804	-	-	-	-
チュニジア	1,513	1,148	1,603	1,117	1,063	1,002
トルコ	9,086	16,142	13,284	12,284	12,134	16,508
UAE	8,797	7,152	8,828	9,491	10,823	10,976
イエメン	189	-518	-531	-134	-1,787	-1,191
<b>MENA 合計(A)</b>	<b>86,854</b>	<b>71,649</b>	<b>73,973</b>	<b>72,083</b>	<b>62,927</b>	<b>67,166</b>
<b>全世界総計(B)</b>	<b>1,388,821</b>	<b>1,566,839</b>	<b>1,510,916</b>	<b>1,427,181</b>	<b>1,276,999</b>	<b>1,762,155</b>
<b>比率(A/B, %)</b>	<b>6.25%</b>	<b>4.57%</b>	<b>4.90%</b>	<b>5.05%</b>	<b>4.93%</b>	<b>3.81%</b>
(参考)日本	-1,252	-1,758	1,732	2,304	2,090	-2,250
(参考)米国	198,049	229,862	188,427	211,501	106,614	379,894
(参考)中国	114,734	123,985	121,080	123,911	128,500	135,610

Source: World Investment Report 2016 by UNCTAD



**2015年 FDI Outflows (FDI アウトバウンド)**

	2015年		2014年	増減
	百万ドル	%	百万ドル	百万ドル
イスラエル	9,743	22.6%	3,667	6,076
UAE	9,264	21.5%	9,019	245
サウジアラビア	5,520	12.8%	5,396	124
クウェイト	5,407	12.6%	-10,468	15,875
トルコ	4,778	11.1%	6,658	-1,880
カタール	4,023	9.4%	6,748	-2,725
リビア	864	2.0%	78	786
オマーン	855	2.0%	1,670	-815
モロッコ	649	1.5%	436	213
レバノン	619	1.4%	1,213	-594
バハレーン	497	1.2%	-394	891
パレスチナ自治区	185	0.4%	188	-3
エジプト	182	0.4%	253	-71
イラク	153	0.4%	242	-89
イラン	139	0.3%	89	50
アルジェリア	103	-	18	-
チュニジア	33	0.1%	22	11
イエメン	8	0.0%	12	-4
ヨルダン	1	0.0%	83	-82
シリア	-	-	-	-
<b>MENA 合計(A)</b>	<b>43,023</b>	100.0%	<b>24,930</b>	18,093
<b>全世界総計(B)</b>	<b>1,474,242</b>		<b>1,318,470</b>	155,772
<b>比率(A/B, %)</b>	<b>2.92%</b>		<b>1.89%</b>	-
(参考)日本	128,654		113,595	15,059
(参考)米国	299,969		316,549	-16,580
(参考)中国	127,560		123,120	4,440

Source: World Investment Report (WIR) 2016 by UNCTAD

**MENA 諸国の FDI Outflows (FDI アウトバウンド) 2010~2015年**

(単位:百万ドル)

—	<u>2010</u>	<u>2011</u>	<u>2012</u>	<u>2013</u>	<u>2014</u>	<u>2015</u>
アルジェリア	220	534	-41	268	18	103
バハレーン	334	-920	516	532	-394	497
エジプト	1,176	626	211	301	253	182
イラン	170	226	161	166	89	139
イラク	125	366	490	227	242	153
イスラエル	8,657	9,166	3,256	5,502	3,667	9,743
ヨルダン	28	31	5	16	83	1
クウェイト	5,890	10,773	6,741	16,648	-10,468	5,407
レバノン	487	958	1,012	1,965	1,213	619
リビア	2,722	131	2,509	6	78	864
モロッコ	589	179	406	332	436	649
オマーン	1,498	1,222	884	10	1,670	855
パレスチナ自治区	84	-128	29	-48	188	185
カタール	1,863	10,109	1,840	8,021	6,748	4,023
サウジアラビア	3,907	3,430	4,402	4,943	5,396	5,520
シリア	-	-	-	-	-	-
チュニジア	74	21	13	22	22	33
トルコ	1,469	2,330	4,105	3,527	6,658	4,778
UAE	2,015	2,178	2,536	8,828	9,019	9,264
イエメン	71	58	8	5	12	8
<b>MENA 合計(A)</b>	<b>31,379</b>	<b>41,290</b>	<b>29,083</b>	<b>51,271</b>	<b>24,930</b>	<b>43,023</b>
<b>全世界総計(B)</b>	<b>1,391,918</b>	<b>1,557,640</b>	<b>1,308,820</b>	<b>1,310,618</b>	<b>1,318,470</b>	<b>1,474,242</b>
<b>比率(A/B, %)</b>	<b>2.25%</b>	<b>2.65%</b>	<b>2.22%</b>	<b>3.91%</b>	<b>1.89%</b>	<b>2.92%</b>
(参考)日本	56,263	107,599	122,549	135,749	113,595	128,654
(参考)米国	277,779	396,569	318,197	307,927	316,549	299,969
(参考)中国	68,811	74,654	87,804	107,844	123,120	127,560

Source: World Investment Report 2016 by UNCTAD

## 2015年末 FDI Inward Stock(インバウンド\*残高)

—	2015 年末		2014 年末	差
	百万ドル	%	百万ドル	百万ドル
サウジアラビア	224,050	20.8%	215,909	8,141
トルコ	145,471	13.5%	168,645	-23,174
UAE	111,139	10.3%	115,561	-4,422
イスラエル	104,370	9.7%	98,697	5,673
エジプト	94,266	8.8%	87,882	6,384
レバノン	58,608	5.5%	56,834	1,774
モロッコ	48,696	4.5%	51,664	-2,968
イラン	45,097	4.2%	43,047	2,050
カタール	33,169	3.1%	31,004	2,165
チュニジア	32,911	3.1%	31,540	1,371
ヨルダン	29,958	2.8%	28,734	1,224
バハレーン	27,660	2.6%	18,771	8,889
イラク	26,630	2.5%	23,161	3,469
アルジェリア	26,232	2.4%	26,786	-554
オマーン	20,027	1.9%	19,707	320
リビア	17,762	1.7%	18,511	-749
クウェイト	15,362	1.4%	15,362	0
シリア	10,743	1.0%	10,743	0
パレスチナ自治区	2,486	0.2%	2,453	33
イエメン	697	0.1%	3,097	-2,400
<b>MENA 合計(A)</b>	<b>1,075,334</b>	100.0%	<b>1,068,108</b>	7,226
<b>全世界総計(B)</b>	<b>24,983,214</b>		<b>26,038,824</b>	-1,055,610
<b>比率(A/B, %)</b>	<b>4.30%</b>		<b>4.10%</b>	
(参考)日本	170,698		170,615	83
(参考)米国	5,587,969		5,409,884	178,085
(参考)中国	1,220,903		1,085,293	135,610

Source: World Investment Report 2015 &amp; 2016 by UNCTAD

**MENA 諸国の FDI Inward Stock(インバウンド残高)の推移**

(単位:百万ドル)

	1990 年末	2000 年末	2010 年末	2014 年末	2015 年末
—					
アルジェリア	1,561	3,379	19,540	26,786	26,232
バハレーン	552	5,906	15,154	18,771	27,660
エジプト	11,043	19,955	73,095	87,882	94,266
イラン	2,039	2,597	28,953	43,047	45,097
イラク	-	-	7,965	23,161	26,630
イスラエル	4,476	20,426	61,180	98,697	104,370
ヨルダン	1,368	3,135	21,899	28,734	29,958
クウェイト	37	608	6,514	15,362	15,362
レバノン	53	14,233	44,324	56,834	58,608
リビア	678	471	16,334	18,511	17,762
モロッコ	3,011	8,842	45,082	51,664	48,696
オマーン	1,723	2,577	14,987	19,707	20,027
パレスチナ自治区	-	1,418	2,175	2,453	2,486
カタール	63	1,912	30,564	31,004	33,169
サウジアラビア	15,193	17,577	176,378	215,909	224,050
シリア	154	1,244	9,939	10,743	10,743
チュニジア	7,615	11,545	31,364	31,540	32,911
トルコ	11,150	18,812	187,151	168,645	145,471
UAE	751	1,069	63,869	115,561	111,139
イエメン	180	843	4,858	3,097	697
<b>MENA 合計(A)</b>	<b>61,647</b>	<b>136,549</b>	<b>861,325</b>	<b>1,068,108</b>	<b>1,075,334</b>
<b>全世界総計(B)</b>	<b>2,197,768</b>	<b>7,486,449</b>	<b>20,189,655</b>	<b>26,038,824</b>	<b>24,983,214</b>
<b>比率(A/B, %)</b>	<b>2.80%</b>	<b>1.82%</b>	<b>4.27%</b>	<b>4.10%</b>	<b>4.30%</b>
(参考)日本	9,850	50,322	214,880	170,615	170,698
(参考)米国	539,601	2,783,235	3,422,293	5,409,884	5,587,969
(参考)中国	20,691	193,348	587,817	1,085,293	1,220,903

Source: World Investment Report 2011~2016 by UNCTAD

**2015 年末 FDI Outward Stock (アウトバウンド残高)**

—	2015 年末		2014 年末	差
	百万ドル	%	百万ドル	百万ドル
イスラエル	89,347	20.5%	78,016	11,331
UAE	87,386	20.1%	66,298	21,088
サウジアラビア	63,251	14.5%	44,699	18,552
トルコ	44,656	10.3%	40,088	4,568
カタール	43,287	10.0%	35,182	8,105
クウェイト	31,577	7.3%	36,531	-4,954
リビア	20,203	4.6%	20,375	-172
バハレーン	14,625	3.4%	10,672	3,953
レバノン	12,599	2.9%	12,629	-30
エジプト	7,731	1.8%	6,839	892
オマーン	7,438	1.7%	7,453	-15
モロッコ	4,555	1.0%	4,194	361
イラン	2,455	0.6%	4,096	-1,641
イラク	2,109	0.5%	1,956	153
アルジェリア	1,822	0.4%	1,733	89
ヨルダン	609	0.1%	608	1
イエメン	605	0.1%	806	-201
パレスチナ自治区	352	0.1%	167	185
チュニジア	297	0.1%	305	-8
シリア	5	0.0%	421	-416
<b>MENA 合計(A)</b>	<b>434,909</b>	100.0%	<b>373,068</b>	61,841
<b>全世界総計(B)</b>	<b>25,044,916</b>		<b>25,874,757</b>	-829,841
<b>比率(A/B, %)</b>	<b>1.74%</b>		<b>1.44%</b>	
日本	1,226,554		1,193,137	33,417
米国	5,982,787		6,318,640	-335,853
中国	1,010,202		729,585	280,617

Source: World Investment Report 2015 &amp; 2016 by UNCTAD

**MENA 諸国の FDI Outward Stock (アウトバウンド残高)の推移**

(単位:百万ドル)

	1990 年末	2000 年末	2010 年末	2014 年末	2015 年末
—					
アルジェリア	183	205	1,513	1,733	1,822
バハレーン	719	1,752	7,883	10,672	14,625
エジプト	163	655	5,448	6,839	7,731
イラン	56	414	1,673	4,096	2,455
イラク	-	-	632	1,956	2,109
イスラエル	1,188	9,091	68,972	78,016	89,347
ヨルダン	158	44	473	608	609
クウェイト	3,662	1,428	28,189	36,531	31,577
レバノン	43	352	6,831	12,629	12,599
リビア	1,321	1,903	16,615	20,375	20,203
モロッコ	155	402	1,914	4,194	4,555
オマーン	-	-	2,796	7,453	7,438
パレスチナ自治区	-	-	242	167	352
カタール	-	74	12,545	35,182	43,287
サウジアラビア	2,328	5,285	26,528	44,699	63,251
シリア	4	-	5	421	5
チュニジア	15	33	287	305	297
トルコ	1,150	3,668	22,509	40,088	44,656
UAE	14	1,938	55,560	66,298	87,386
イエメン	5	12	513	806	605
<b>MENA 合計(A)</b>	<b>11,104</b>	<b>27,200</b>	<b>261,128</b>	<b>373,068</b>	<b>434,909</b>
<b>全世界総計(B)</b>	<b>2,253,944</b>	<b>7,436,836</b>	<b>20,803,737</b>	<b>25,874,757</b>	<b>25,044,916</b>
<b>比率(A/B, %)</b>	<b>0.49%</b>	<b>0.37%</b>	<b>1.26%</b>	<b>1.44%</b>	<b>1.74%</b>
日本	201,441	278,442	831,076	1,193,137	1,226,554
米国	731,762	2,694,014	4,809,587	6,318,640	5,982,787
中国	4,455	27,768	317,211	729,585	1,010,202

Source: World Investment Report 2011~2016 by UNCTAD